

# 教育研究所だより

守山市教育研究所発行

平成25年8月22日 No.185

所長 森津 陽太郎

守山市勝部三丁目9番1号 (守山市生涯学習・教育支援センター 愛称:エルセンター3・4階)

E-mail kyoikukenkyl@city.moriyama.lg.jp Tel 077-583-4217 Fax 077-583-4237

H P http://www2.city.moriyama.lg.jp/moriyama-kyoikukenkyl/

「平成24年度 第63回全国学校給食研究協議大会」で

守山市立守山小学校が文部科学大臣表彰を受賞されました。



—受賞おめでとうございます。栄養教諭の廣田美佐子先生と食育担当の木下恵理先生に取材をいたしました。—

## 規則正しい毎日の食生活

### ●食育について日頃感じているところは

健康な体を作るには、適度な運動と規則正しい毎日の食生活が大切であり、食卓に集まる家族とのコミュニケーションから子どもは、ルール、マナー、価値基準などを身につけます。

また、子どもの心身の発達には、バランスのとれた食事、(たんぱく質、炭水化物、脂肪、ビタミン、無機質の五大栄養素)が必要であり、また、家族で楽しむことが大切であると思います。給食時には、伝統的な食の必要性や、お箸の持ち方など食事マナーも指導しています。

## 素材の味を活かして

### ●最近の子どもたちの食生活について

最近の子どもは、濃い味付けを好む傾向があるように思います。味覚を育てるためにも、給食では、素材の味を活かした味付けになるように工夫しています。また、日本の伝統的な食事に触れる機会が減っているように感じます。給食をきっかけに、季節に合った伝統的な日本の食事にふれてもらいたいと思います。

## 楽しむ食

## 体験する食

## 考える食

### ●守山小学校の食育の取り組みについて

栄養のバランスに重きをおき、特に3つの点に力をいれています。一つ目はバイキング給食や野菜なべ給食などの「楽しむ食」、二つ目は調理実習や野菜を育てるなどの「体験する食」三つ目は食に関する授業などの「考える食」です。食育を学習することにより、友だちとの楽しい食事や健康と食の関わりなどの大切さを実感してもらっています。また、毎日テーマ設定した給食について、子どもたちが校内放送をしています。たとえば「7月1日はびわ湖の日。びわ湖を美しくする運動の日です。びわ湖の水はわたしたちの大切な飲み水であり・・・今日のこのあゆもびわ湖でとれたものです。このように私たちの住んでいる町でとれたものや収穫されたものをその町で使ったり食べたりすることを「地産地消」といいます。・・・今日は、びわ湖のあゆを残さず食べましょう。」など献立内容にも工夫を凝らし、学校給食をより楽しみにしている子どもが増えました。

## 基本は家庭

### ●子どもたちや保護者へのメッセージ

食育に「塾」はありません。基本は家庭です。健康に生きるため、心身のバランスの取れた食生活を大切に、地域、家庭、学校が連携をとりながら、食に対しての輪を広げて行きたいと思ひます。日頃、地域のみなさまには田植え実習や、餅つき大会などでたいへんお世話になっています。このような実践を通して地産地消に心がけ郷土愛や思いやりを育む「こころ」を養いたいと思ひます。また、家庭科の調理実習での経験を活かし、家庭でも作って家族を喜ばせようとする子どもたち。これらの体験が自尊感情や自信へとつながり、食を通して家族の和が、地域へとひろがっていくことを祈っています。



# 研修講座はじまりました

## ●郷土守山に学ぶ研修講座Ⅰ 【中山道ぶらりとあるく...「古民家を訪ねて」】

日時：5月23日（木）午後1時30分～午後4時30分 参加人数27名

古民家では山本邸、うの家を訪ね、古き伝統を備えた文化的資財に触れる機会となりました。また、中山道かいわい（土橋、東門院、道標、筆中、天満宮、源内塚）を見学し、古き歴史を考察しながら新たな守山を再発見することができました。



山本邸



うの家



東門院

## ●教育相談研修講座Ⅰ 【不登校児童生徒への対応 ～適応指導教室の取組から～】

日時：6月11日（火）午後2時45分～午後4時40分 参加人数28名

I部ではくすのき教室（当教育研究所4F）の見学、II部は当教育研究所の職員が、子ども達の現状や実践事例報告を行い、さまざまな感想やご意見、ご要望などいただきました。

# 今年度の研究事業です

研究事業では「教育に関する調査研究」や「指導力向上に関する研究」を、その他指定研修など当教育研究所の主要事業が始まりました。

## 「教育に関する調査研究」

### ～カリキュラムをつなぐ～



子どもが安心して楽しく学校生活に慣れることができるように、幼児期教育におけるアプローチカリキュラム、小学校教育におけるスタートカリキュラムの作成と、その有効性を検証していきます。

## 「指導力向上に関する研究」

### ～協同学習を取り入れ、言語活動の充実を図る～

言語活動の充実を図る学習指導のあり方を、協同学習を通して研究します。競争から協同へ。他者と関わり合って学ぶ力は、知識基盤社会の到来とともに、今後重要になるといわれています。



### ～協同学習を取り入れた英語科授業・外国語活動の実践～

ペアワークやグループワークを、協同学習と言語習得の視点から、より効果的で魅力的なものにしたいと考えています。新しい教育技法の導入や、スカイプを通して海外の小学校との交流をします。

# 研修講座のお知らせ

9月、10月の郷土守山に学ぶ研修講座のご案内（対象：一般市民、教育関係者など）

詳細は教育研究所まで  
Tel.583-4217 Fax 583-4237

講座名		日時	タイトル
郷土守山に学ぶ研修講座	Ⅳ	9月26日(木) 午前9時～正午解散予定	ちょっと小粋な石 もりやまでみませんか？
ワンポイント→鉾石学者木内石亭の収集した奇石を見ることができます。（本像寺）			
郷土守山に学ぶ研修講座	Ⅴ	10月17日(木)時間未定	野洲川の歴史を学ぶ
ワンポイント→野洲川の歴史、過去を学ぶ機会です。			